



# この人

## 芸能「チャッキラコ」を伝承

三浦市三崎の花巻。マグロ漁で有名なこの地区で、漁師の家の女性達に代々受け継がれている行事がある。ユネスコの無形文化遺産や国の重要無形民俗文化財にも登録されている「チャッキラコ」だ。青木さんはその伝承者として、平成二十二年に市の表彰を受けた。

チャッキラコは毎年一月十五日の小正月に商売繁盛、大漁祈願などの願いを込めて、本宮と海南神社に奉納される。四歳から十二歳までの少女達が踊り、母や祖母による唄い手が唄う。揃いの着物を着た少女達が六種の唄に合わせ、扇やチャッキラコとよばれる綾竹を持って踊る。古くから伝わる歴史ある伝統芸能だ。

仲崎地区と花巻地区に伝承されるこの芸能に、他所から嫁いでき

た青木さんは、さほど馴染みはなかった。娘が幼稚園に入った頃から踊りに参加するようになり、その付き添いでチャッキラコに関わるように。

「踊りは見よう見まね、唄も聞き覚え。私も初めは、まだ下の子が小さかったから、そばで見ているだけだったけど、だんだん人が減ってきて唄い手を頼まれて」。ふりかえると、チャッキラコと関わって約半世紀にもなる。

「一時は、子供も減って、どうしようかという頃もあったけど、最近また増えてきた。昔踊り手だった人が自分の子供に踊らせてたくて戻ってくる。孫に踊らせて自分が唄い手という人もいる。他所へ引っ越しても、小正月前には練習に通ってきている人もいるのよ。だ

から今では、子供二十人くらい、唄い手も十人弱。唄い手は五十代が中心ね。八十歳の私は例外よ(笑)」

小正月には、神社奉納の後、商店や船元などの家で踊りを披露する。その時々で唄の中に、船の名前を入れたり、屋号を入れたり、その家人が好きだった唄を入れたり臨機応変に指示を出すのは、やはり青木さんの役目。長年の経験と、仲間とのあーうんの呼吸で盛り上げる。

小正月の奉納のほか、県や国のイベントやテレビ出演など、忙しい時は年間三、四回、出張もある。女性ばかりの活動で、地域の年長者からの指導を受け、苦勞もあったのではと尋ねると「私、あんまり気にしないのよ。のんびりし



(小松 恵)

# ゆめジャーナル 神奈川

ゆめクラブ神奈川

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会  
 発行人/井上 勇 編集/小宮 恒次  
 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2  
 電話/045(311)8737 FAX/045(312)4288  
 印刷/株ジェイ・スタッフ

通巻 186号

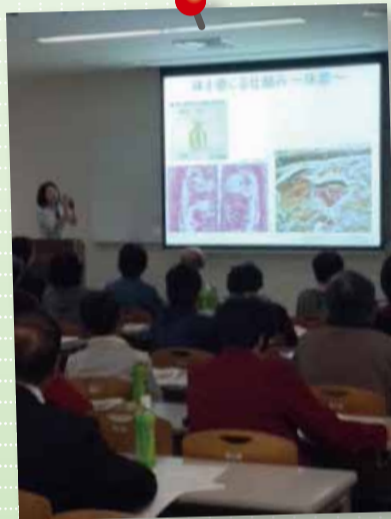
平成26年1月15日 (年2回刊)

発行部数・100,000部

Eメール kanagawa@yumekurabu.or.jp  
 ホームページ http://www.yumekurabu.or.jp

## ゆめクラブ大学実施報告

平成25年度「介護予防・生きがいくり支援事業」の一つであるゆめクラブ大学は6ブロックそれぞれにおいて有意義に展開されています。横須賀・三浦ブロックでは、横須賀にある県立保健福祉大学で10月17日、31日、11月14日の3日間にわたり、同大学准教授、講師の先生方による介護保険制度、介護予防、栄養学、食生活、高齢者虐待の各講義と県老連介護予防・生きがいくり支援員による健康体操の6コマの講義を設けました。受講後のアンケートでは、「まだまだ勉強したい気持ちがあり、横須賀のとても素敵なこの大学で講習会を多く催してほしい」「これからの生活に役立つ講義内容だった」など、それぞれのQOL(生活の質)向上に活かしたいという声が寄せられ、学び続ける大切さと楽しさを再認識できました。



栄養学の講義



体操実技



修了証書授与



修了証書

写真提供/神奈川県老人クラブ連合会

## 三浦市老人クラブ連合会花暮会 青木フミ子さん

てるからかしら。若い人がちゃんと戻ってきてくれるから、このまま伝統も引き継いでくれると 思っています。

強制ではなく、自発的に伝承されて。これからは港町に女性達の唄声が響いていくのだろう。

# こだま

(公財)神奈川県老人クラブ連合会  
 理事長 井上 勇



県老人クラブも創立五十三年を迎え新しい年を迎えました。

明けましておめでとうございませう。昨年は、新規事業の企画運営で大変なご苦勞をされたことと思います。健康寿命日本を目指しての県当局の助成でもあり、自分自身のためでもあり、叶う事ができたでしょうか。

昨年小諸市に出向く用事があり、懐古園の自然を活用した築城、藤村の記念館、東屋での草笛、千曲川を眺め集団疎開の寂しさを癒しながら、書いた永六輔の詩「上を向いて歩こう」等見聞しました。帰路、近年観光バスも立ち寄る「ピョン口地蔵」を参拝してきました。

神頼みでもいい、自らの健康を願ひ、今年も新規事業を継続推進すると共に、全国百万人加入促進運動に協力し、神奈川県老人クラブ十五万の初夢を叶えたいものです。

ゆめクラブ神奈川は「祝寿共済白寿1,300円コース」を推薦いたします。

神奈川県内の自営業の方・中小企業にお勤めの方はもちろん、そのご家族様までご加入いただける安心の保障!!

新発売!! もしものケガの備えに

祝寿共済白寿1,300円コース

財団法人 神奈川県 福祉振興財団

〒231-8525 横浜市中区元浜町4-32

0120-180890



# ゆめクラブ神奈川の動き

平成二十五年度の県老連の事業については、一面、三面及び四面の写真で紹介していますが、ここではその事業の一部について報告をさせていただきます。

## 介護予防・生きがいづくり支援事業について

この事業は、老人クラブ活動との連携・協働により、健康寿命の延伸に向けた高齢者の健康づくり、生きがいづくりによる介護予防を推進するもので、「ゆめクラブ大学」と「福祉・健康祭り」で構成されています。

まず、「ゆめクラブ大学」ですが、県内在住の高齢者を対象として、高齢者の健康づくり等に係る講義形式による講座を、「ゆめクラブ大学」の名称で開講するもので、県下6ブロックで実施しています。

横須賀・三浦ブロックは、三日間の日程で、第一回が十月十七日、第二回が十月三十一日、第三回が十一月十四日に県立保健福祉大学で実施しました。

西湘ブロックは、十月十日に小田原市社会福祉センターで実施しました。

湘南ブロックは、十二月十九日に伊勢原市立中央公民

館で実施しました。

相模原ブロックは、十二月十三日及び十二月二十日にソレイユ相模で実施しました。

県央ブロックは、十一月二十五日に清川村生涯学習センターせせらぎ館で実施しました。

足柄上ブロックは、平成二十六年一月十五日に開成町福祉会館で実施します。

講座内容は、高齢者の健康、健康体操、介護予防についての講座を必須として実施し、健康体操については、県老連で採用してまず介護予防・生きがいづくり支援員を講師として派遣し実施しています。

次に、「福祉・健康祭り」ですが、各市町村老連に在住の住民を対象として、高齢者の健康づくり等に係る啓発普及を目的としたイベントを、「福祉・健康祭り」の名称で県下三十一市町村老連で実施しています。

## 関東甲信越静岡ブロック老人クラブリーダー研修会へ参加

関東甲信越静岡ブロック老人クラブリーダー研修会が、七月四日～五日に都十県四市から二五三名が参加して千葉県鴨川市の鴨川グランドホテルで開催されました。

一日目は、全国老人クラブ連合会の参事河野敦子様から「活性化計画の総括と今後に向けて」と題して、平成二十一年と平成二十四年を比較してクラブ数で約七千、会員数で約七十万人が減少しました。

また、アンケート調査から都道府県・指定都市老連で、独自計画に盛り込んだのは七割、若手リーダーの組織化、健康づくり等事業の継続に課題など基調報告がありました。

次に、「超高齢化社会」私たちが支えます」と題して、コーディネーターに淑徳大学の北野大教授、パネラーに新潟県老人クラブ連合会の大野一伊会長、千葉市老人クラブ連合会女性委員会の須永君代副委員長、シニアクラブ静岡県の戸塚順一理事・若手委員長をお迎えしてパネルディスカッションが行われました。

二日目は平成二十五年度関係ブローカー表彰式が行われ、本県からは三名が受賞しました。

その後のトーク&ライブで「とつとも素敵な地球」と題して、東日本大震災の被災地でも度々ライブを行った歌手の加藤登紀子さんから歌とお話がありました。

## 第四十二回 全国老人クラブ大会

今年の大会は、老人福祉法五十周年・老人保健法二十周年記念として、十月一日～二日に岩手県盛岡市の岩手県民会館で開催されました。

一日目は、活動交流部会として、

- ①健康づくり・介護予防活動の推進
- ②わがクラブの活性化、加入促進プラン
- ③女性委員による元気なクラブづくり
- ④住みよいまちづくりへの取り組み
- ⑤東日本大震災と老人クラブの五部会に分かれて行われました。

二日目は、被災地老連自主製作のDVD「老人クラブに笑顔戻る〜震災被災地のいま

を伝える」の上映のあと、前日の活動交流部会報告、アトラクションは花巻市春日流鹿踊り保存協議会の「鹿踊り」、北上市北藤根鬼剣舞保存会の「鬼剣舞」があり、休憩の後、全老連会長表彰式典が行われ、岩手県老連齊藤会長から歓迎の言葉、全老連松壽副会長の挨拶に続き、表彰式があり、本県から二名が老人クラブ育成功労表彰、二老連が優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰を受賞しました。

最後に、岩手県老人クラブ連合会の山内副会長から大会宣言が読み上げられ、次回大会が大分県老人クラブ連合会の平会長から報告され、全老連の副会長の閉会の言葉のあと、震災復興支援の歌「花は咲く」を全員で合唱して閉会しました。



## 訃報

本会副理事長三井要一氏におかれましては、去る11月20日ご逝去されました。謹んでお知らせいたしますとともにご冥福をお祈りいたします。相模原市老連会長。86歳。

# たよれる街の法律家

行政書士は、各種許認可・登録申請、遺言書の作成や相続手続き、様々な契約・届出等のご相談から書類作成・提出までサポートしています。ぜひご活用ください！



行政書士キャラクターユキマサくん

## 神奈川県行政書士会

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル7階  
TEL 045(641)0739 FAX 045(664)5027

# 河津桜まつりと伊豆シャボテン公園 いちご1パック土産付 アジの干物3枚お土産付

旅行代金@ **5,800円** (昼食付)

出発日：2月下旬～3月初旬

詳細お問合せは下記営業所まで

あさひ国際旅行平塚(営) 電話0463-35-2100  
あさひ国際旅行横浜(営) 電話045-730-3381

茅ヶ崎市福祉健康まつり

茅ヶ崎市老連は11月3日(日)第30回市民ふれあいまつりにおいて、「茅ヶ崎市福祉・健康まつり」を開催いたしました。

例年この市民まつりに市老連は関わっていませんでしたが、この機会に大きなステージ上で2つの健康体操を披露すると共に、健康体操体験ブースを出店し、健康寿命の延伸に努めて頂けるよう自宅でも取り組みやすいセラバンド体操の体験と紹介を行いました。

ステージ発表は華やかに行われ、また体験ブースでは希望者が絶えず、時には長蛇の列で待機して頂くという賑わい振りでした。ブース内が常に満員の状態だった為、体操の種目や参加者を制限せざる



を得なかつたのが残念でしたが、ご参加いただいた方々には一様に満足頂けたようで皆で安堵いたしました。

市老連が一丸となって積極的にブース運営を行い、健康講座や茅老連(ゆめクラブ茅ヶ崎)のチラシなどを配布してPR活動も行うなど、最後まで活気に満ちた福祉・健康まつりとなりました。

相模原市福祉健康まつり



前日の台風で実施が危ぶまれましたが、当日は快晴とはいかないまでも涼しく過ごしやすい天気の中、相模原市福祉健康祭りは行われました。

相模原市の広報で事前に告知をしましたが、初めての試みで来場者数が読めずには数名現れ、幸先の良いスタート



となりそうだと感じる間もなく、すぐに行列ができてきました。血管年齢チエック・骨年齢チエック・肌年齢チエック・脳年齢チエック・簡易体力チエックと実施し、参加者の健康に対する意識の高さが感じられました。簡易体力チエックの数値を元に必要な体操を指導させていただきました。ひとつひとつの測定に思ったより時間がかかり参加者には時間をかけてしまいました。結果に参加者から「ありがたい」「楽しかった」の声が多く寄せられました。参加者は一般の方も多く、老人クラブの知名度を広めることができました。今年度初めて実施した神奈川県と相模原市の老人クラブの共催事業は大成功を収めました。

南足柄市福祉健康まつり

健康寿命延伸のため、平成25年度厚生労働省「健康日本21」でココモティブシンドローム(以下ココモ)の認知度を17%から80%に引き上げる内容が盛り込まれました。ココモとは骨や筋肉の機能低下により要介護状態になることです。

「ココモを知って元気に長生き」のテーマに沿って①医師によるココモを含めた高齢者の健康問題に関する

講和

②大塚製薬による筋力維持とタンパク質の話

③県老連支援員によるココモ体操を平成25年10月29日、南足柄市文化会館大ホールにて行いました。

当日は冷たい雨模様でしたが、約350人(半数は会員以外)が集まりました。アンケートでは「はじめてココモを知った」「日常生活で実践したい」「このような勉強の機会をもっと作ってほしい」など大変多くの感想をいただきました。

この日の計画を5月からはじめて打ち合わせを重ね、南足柄市老連役員を中心に企画、準備、当日の進行と素晴らしいチームワークで行ってくださいました。



ホームページが新しくなりました

より分かりやすく活動をお伝えできるよう、ホームページを新しくしましたのでお知らせいたします。公益財団法人となり、神奈川県老人クラブ連合会の概要を詳しく情報公開しています。「新着情報」には様々な活動報告を随時アップしています。(各市町村で開催した福祉・健康祭りの報告も載せています)作成途中の部分もございますが、徐々に完成させていく予定です。アドレスは以前と同じです。



http://www.yumekurabu.or.jp (「ゆめクラブ神奈川」で検索できます)

平成25年度ゆめクラブ活性化推進事業募金使途

- ①『ニュースポーツ交流の集い開催事業』助成金6ブロック @80,000×6ブロック.....480,000円
②『のぼり旗』作成事業(2ヵ年計画) 3市老連 共同募金配分金.....420,000円 ゆめクラブ活性化推進事業募金負担.....152,198円

上記の通り、会員の皆様の身近な市町村老連支援活動のために、活用をさせていただきました。今後とも募金のご協力をよろしくお願いいたします。募金は単位クラブでとりまとめているだけをお願いいたします。(募金は強制ではありません。)



ご協力ありがとうございました。





# ゆめクラブ 神奈川の動き

②赤い羽根共同募金街頭募金活動  
平成25年10月1日  
女性会議メンバーによる共同募金活動。



①女性会議研修会  
平成25年6月12日(於:小田原市社会福祉センター)  
片岡女性代表を中心に手芸・リズム体操の研修を行いました。高橋副代表から全老連女性委員会の報告、各市町村の女性部の活動について情報交換等を行いました。



③全国老人クラブ大会 岩手県で開催  
平成25年10月1日~2日(於:岩手県盛岡市)  
1日目は5つの活動交流部会に参加、2日目は部会報告・アトラクション・式典が行われました。本県老連からは、7名で参加しました。



④健康チャレンジフェアかながわ  
平成25年11月16日  
(於:みなとみらいクイーンサークル)  
健康チャレンジフェアかながわ実行委員会が主催する事業に、女性会議員9名が参加。県老連の紹介、新東京スカイツリー音頭のステージ発表を行いました。

⑤功労者のつどい  
平成25年11月20日  
(於:キャメロットジャパン)  
神奈川県高齢者福祉関係功労者知事表彰は、7団体、4個人を表彰しました。理事長表彰は、33団体、77個人を表彰しました。



⑥⑦健康づくり実践教室を開催  
平成25年11月22日  
(於:相模原市民文化財団 おださがプラザ)  
平成25年11月28日(於:平塚市中央公民館)  
相模原ブロックと湘南ブロックの体育担当者等を中心に、赤池敏夫氏に心の健康について講演、橘高靖子氏に解説を交えた実技を行いました。  
相模原ブロック参加者63名  
湘南ブロック参加者60名

**友愛の心と心  
仲間のしるし**  
「ゆめクラブ記章」をあなたの胸に!

・記章実物大・

県花「ゆり」は純銀台「夢」の文字は純金張り  
※この記章はゆめクラブ活動支援(1口1500円)に対するしるしです。

**お申し込み**  
直接県老連まで(必ず葉書又はファクスをお願いします。)  
ファクス 045 (312) 4288



⑥相模原ブロック

⑦湘南ブロック

平成26年	平成25年
12月	12月
3日~4日 全老連会長会議	12月13日 県老連役員宿泊研修会・正副理事長会議
18日 21世紀活動基金管理運営委員会	
1月	11月
10日 平成26年賀詞交歓会	11月1日 正副理事長会議
15日 ゆめジャーナル発行	11月16日 健康チャレンジフェアかながわ(写真④)
16日~17日 全老連友愛活動セミナー	11月20日 功労者のつどい(写真⑤)
2月	11月22日 健康づくり実践教室(相模原ブロック)(写真⑥)
4日 全老連事務局長会議	11月28日 健康づくり実践教室(湘南ブロック)(写真⑦)
7日 正副理事長会議	
3月	10月
6日 理事会・正副理事長会議	10月1日 赤い羽根共同募金街頭募金活動(写真②)
7日 全老連理事会・評議員会	10月1日~2日 全国老人クラブ大会(写真③)
17日 市町村老連事務担当者会議	10月4日 理事会・正副理事長会議
	10月17日 ゆめジャーナル編集委員会
	10月21日 関東甲信越ブロック連絡協議会
	9月
	9月6日 正副理事長会議
	9月20日 全国一斉社会奉仕の日
	8月
	8月30日 関東甲信越ブロック女性リーダー研修会
	7月
	7月2日 正副理事長会議
	7月4日~5日 関東甲信越ブロック老人クラブリーダー研修会
	6月
	6月12日 女性会議研修会(写真①)
	平成25年
	11月
	11月1日 正副理事長会議
	11月16日 健康チャレンジフェアかながわ(写真④)
	11月20日 功労者のつどい(写真⑤)
	11月22日 健康づくり実践教室(相模原ブロック)(写真⑥)
	11月28日 健康づくり実践教室(湘南ブロック)(写真⑦)
	10月
	10月1日 赤い羽根共同募金街頭募金活動(写真②)
	10月1日~2日 全国老人クラブ大会(写真③)
	10月4日 理事会・正副理事長会議
	10月17日 ゆめジャーナル編集委員会
	10月21日 関東甲信越ブロック連絡協議会
	9月
	9月6日 正副理事長会議
	9月20日 全国一斉社会奉仕の日
	8月
	8月30日 関東甲信越ブロック女性リーダー研修会
	7月
	7月2日 正副理事長会議
	7月4日~5日 関東甲信越ブロック老人クラブリーダー研修会
	6月
	6月12日 女性会議研修会(写真①)
	平成25年
	11月
	11月1日 正副理事長会議
	11月16日 健康チャレンジフェアかながわ(写真④)
	11月20日 功労者のつどい(写真⑤)
	11月22日 健康づくり実践教室(相模原ブロック)(写真⑥)
	11月28日 健康づくり実践教室(湘南ブロック)(写真⑦)
	10月
	10月1日 赤い羽根共同募金街頭募金活動(写真②)
	10月1日~2日 全国老人クラブ大会(写真③)
	10月4日 理事会・正副理事長会議
	10月17日 ゆめジャーナル編集委員会
	10月21日 関東甲信越ブロック連絡協議会
	9月
	9月6日 正副理事長会議
	9月20日 全国一斉社会奉仕の日
	8月
	8月30日 関東甲信越ブロック女性リーダー研修会
	7月
	7月2日 正副理事長会議
	7月4日~5日 関東甲信越ブロック老人クラブリーダー研修会
	6月
	6月12日 女性会議研修会(写真①)
	平成25年
	11月
	11月1日 正副理事長会議
	11月16日 健康チャレンジフェアかながわ(写真④)
	11月20日 功労者のつどい(写真⑤)
	11月22日 健康づくり実践教室(相模原ブロック)(写真⑥)
	11月28日 健康づくり実践教室(湘南ブロック)(写真⑦)
	10月
	10月1日 赤い羽根共同募金街頭募金活動(写真②)
	10月1日~2日 全国老人クラブ大会(写真③)
	10月4日 理事会・正副理事長会議
	10月17日 ゆめジャーナル編集委員会
	10月21日 関東甲信越ブロック連絡協議会
	9月
	9月6日 正副理事長会議
	9月20日 全国一斉社会奉仕の日
	8月
	8月30日 関東甲信越ブロック女性リーダー研修会
	7月
	7月2日 正副理事長会議
	7月4日~5日 関東甲信越ブロック老人クラブリーダー研修会
	6月
	6月12日 女性会議研修会(写真①)
	平成25年